

落ち綿使い

ダイワボウからの提案です。
ジンモは、また一步、自然と地球を大切に考える
表現に成功しました。

エジプト綿等の

高級コーマ糸を製造する工程で
分別される落ち綿(ジンモーツ)を使って、
これまでにない特有の風合いと

高級



資源を大切に使う発想から生まれた

エコロジーコットン

ZINMO®

ジンモ

バルキー性に優れ、自然派志向した素材。

- ジンモは、高級エジプト綿等の落ち綿を使用しているため、風合いはソフトで、バルキー性に優れています。
- 染め上がりも、特有のカラーとナチュラルなムラ感が表現できます。

シャリ感をもち、ドライタッチ。

- 落ち綿100%での商品化に徹したことにより、適度なハリ、コシとシャリ感をもち、ドライタッチ。

コーマ工程での落ち綿を100%使ったジンモ



コーマ工程(精梳綿)

- 高級糸の製造に欠かせない工程で、短い繊維を取り除き、18~20%程度を落ち綿として分別。残りの長い繊維を引きそろえ、束(スライバー)にしていく工程です。
- 本工程での落ち綿を100%使って商品化したのがジンモです。

工程

混打綿



高級エジプト綿等の落ち綿使い

高級糸製造のためのコーマ工程での高級綿(エジプト綿等)の落ち綿使い。

梳綿



扱いにくい落ち綿を長い繊維の束に

落ち綿は繊維長が短いため、繊維をほぐしてから長く束ねていく本工程での生産性は10~20%程度ダウンします。

練條



より均整度の高い繊維の束に

均整度を高めるために、繊維の束(併合本数)を多くとり、一本の均一なスライバー(繊維の束)を形成していく。

空気精紡



手間ヒマをかけて一本の糸に

空気精紡は、本来空気の気流で紡績していく生産性の高い紡績技術です。しかし、繊維長の短い落ち綿は、糸切れのトラブルが多発し、紡機の回転数も制限されます。そのため、月産の生産量もトータルで、20~25%もダウンする手間ヒマをかけた貴重な原糸となります。